

日本語の美しさ

「蝉しぐれ」から「虫しぐれ」へ

四季のある日本には、季節の移ろいを表す美しい言葉があります。また、自然の事物や現象を細かくとらえて、微妙なちがいや変化をていねいに表現しているのも日本語の良さと言われます。日常使う日本語のすばらしさを目を向けて大切に使用していきたいものです。9月の全校朝会では、そんな日本語について、お話をしました。

【全校朝会での講話】

7月の全校朝会ときに、セミの鳴き声を表す「蝉しぐれ」という言葉の話をしました。たくさんさんのセミの鳴き声を、時雨という雨の音にたとえた言葉ということでした。夏休みが終わりに近づくころには、いつの間にか「蝉しぐれ」も聞こえなくなりまし。その代わりに、最近、聞こえてくるものがありますね。そうですね。夜になると、虫のきれいな鳴き声が聞こえてきます。コオロギやスズムシの鳴き声を聞いてみると、秋が近づいているのを感じることが出来ます。この季節にたくさんさんの虫たちがいっせいに鳴く声を「虫しぐれ」という言葉で表すこともあります。



2年生の音楽の教科書には、「虫のこえ」という歌が載っています。ほとんどの人が知っている歌だと思えます。「虫のこえ」は、今から110年ぐらい前に作られたもので、長く歌い継がれてきました。歌のタイトルは「虫の音」ではなく「虫のこえ」です。コオロギやスズムシなどが出す鳴き声を単なる音としてではなく、虫が出す「こ

え」として、虫が話す「言葉」としてとらえているのが、日本人らしいところと言われています。

「虫のこえ」の歌詞を見てみましょう。たくさんさんの虫が出てきます。マツムシは、「ちんちろ ちんちろ ちんちろりん」。スズムシは、「りんりんりんりん りんりんりん」。他にも、コオロギやクツワムシも出てきます。一つ一つの虫の音が、ていねいに表されています。

虫の声をこのように文字として言葉として表す国は、世界中探してもほとんどないということです。自然や生き物の様子を細かく見て、それを言葉でていねいに表すことを大切にしてきたのだと思います。

夜、お家で耳を澄ましてみてください。きくと虫さんたちのきれいな声が、きれいな言葉が聞こえてくると思います。

生きた言葉による

コミュニケーション力

大人だけではなく子どもたちの生活においても、ネット上(SNS・ゲーム等)で他者と交流する時間は、年々増えているように感じます。私の子ども時代とは隔世の感があり便利な世の中になりましたが、子どもたちの育ちにとりて心配な点も出てきています。対面での生きた言葉による対人対応能力の形成に影響が出ないかということ。児童の言葉によるコミュニケーション力の未熟さにより、級友との良好な関係が築けなかったり感情のコントロールに支障が出たりする状況が指摘されています。

そこで、本校では、教育内容の柱の一つに児童のコミュニ

ケーションスキルの向上を掲げ、毎週金曜日の朝の時間帯に全校で「たくなんタイム」として取り組んでいます。学級の仲間とゲーム感覚で楽しく言葉のやり取りを行うというものです。

コミュニケーションをとることの心地よさを感じると



「たくなんタイム」

ともに、交流を通して級友の新たな一面を知る機会にもなればいなあと思っています。

県劇コンサートホールで演奏 器楽部

9月3日(土)に熊本県立劇場コンサートホールで開催された長嶺中学校吹奏楽部定期演奏会に本校器楽部が参加しました。「託麻南小学校校歌」「シンコペイテッドクロック」「アラジンメドレー」の3曲、練習の成果のよく表れたすてきな演奏でした。立派なホールでの堂々とした演奏に感動しました。ありがとうございました。

「土のう」を被災地へ

校区自治会防災部の活動に協力しよ送ち熊よへたす作も「確送された長嶺中学校吹奏楽部定期演奏会に本校器楽部が参加しました。「託麻南小学校校歌」「シンコペイテッドクロック」「アラジンメドレー」の3曲、練習の成果のよく表れたすてきな演奏でした。立派なホールでの堂々とした演奏に感動しました。ありがとうございました。



10月の行事予定

- 1日(土) 土曜授業 授業参観(3校時)
PTA5学年活動(午後)
- 4日(火) 読み聞かせ(1・2・6年)
- 5日(水) 全校朝会
- 6日(木) 委員会活動
- 11日(火) 読み聞かせ(5年)
- 12日(水) 南つ子集会
- 14日(金) 通知表配付日
- 17日(月) 学びたいむウィーク(~21日)
- 18日(火) 読み聞かせ(4年)
- 19日(水) 学年集会
- 20日(木) 1年見学旅行
- 25日(火) 読み聞かせ(1・2年)
- 26日(水) グリーントイム
- 27日(木) クラブ活動
- 28日(金) 2年見学旅行
- 31日(月) 6年振替休業日
(11/5 修学旅行のため)